

全国和牛能力共進会 愛知県最終予選会に参加！

8月16日(火)、あいち家畜市場で開催された、全国和牛能力共進会愛知県最終予選会に参加しました。農業高校や農業大学校が出場できる「特別区」への出場に向けて飼育している「くゆる号」と、この活動に関わる生徒3名が出場しました。くゆるは、普段牛舎で生活しているため、初めて外に出ることになりましたが、知らない人が多い環境の中でも落ち着いて審査に参加することができていました。

愛知県内で特別区への出場を希望しているのは本校だけでなく、必然的に愛知県の1枠をいたたくことができませんが、この予選会では実際にくゆるを見ていただき、調教の指導をしていただくこともできました。さらに、他の出品区の審査では、各生産者の方が育てた出品牛を見ることができ、くゆるとの違いをたくさん発見することができました。1日という短い時間でも、吸収することができました。経験となりました。学校で活動するだけでは関わることのできない、生産者の方や専門の関係者の方々にお声がけいただき、学びの多い予選会になりました。

予選会の翌日から、引き運動を開始しました。まだうまくいきませんが、毎日積み重ねることによって、10月の全共本番ではこれまでの成果を出し切ることができるように、残りの期間を頑張りたいです。



いよいよカレーが完成します！

開発計画の開始から約1年半を経て、いよいよ「黒豚とトマトのキーマカレー」が完成を迎えます。9月の上旬には学校に納品され、まずは校内販売や、あつのうマーケットでの販売が開始予定です。「規格外トマトをもっと活用するには？」という課題から、昨年度開始したこの取組みが、いよいよ形になるときがやってきました。完成後は、このカレーが、田原の農業の魅力や、この活動のテーマのひとつである「持続可能な開発目標への貢献」を多くの方に知っていただく、ひとつのきっかけになるようにマカに力を入れていきたいです。



地域の多くの方のサポートをいただきながら、生徒が商品開発に携わった初めての商品になります。ぜひ、このカレーを見かけた際には手に取っていただき、召し上がってみてください。本校で育てた黒豚の旨みがたっぷりつまった、おいしいカレーに仕上がっています。

雑誌「養豚界」に掲載していただきました。渥美農業高校動物科学部の黒豚飼育や、豚でOGAP認証、トマトカレープロジェクトについて、「養豚界」に掲載していただきました。生徒3名が取材に参加しました。養豚界は多くの畜産関係者の方が読んでいる専門誌であり、掲載後、多くの関係者の方にもお声がけいただきました。私たちの活動を知ってもらったことが、できる良い機会となりました。外部の方に興味を持っていただくことで、今後の活動に向けた、生徒の励みにもつながりました。

ルネ
養豚業の無限の可能性を
生徒たちと追求する！
愛知県田原市
愛知県立渥美農業高等学校
愛知県立渥美農業高等学校は、2019年に周辺地域でCSFが猛威を振ったことから、予防的全額出荷に踏み切った。その時の状況、そして復帰再開後のさまざまな活動について、同校の畜産責任者である尾崎智子教諭にお話を伺った。

予防的全額出荷で実施した
エサと活動は是合わせとなりまし
したと、養々と語る尾崎教諭で
した。養々と語る尾崎教諭で